

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月25日

計画の名称	君津市・富津市における公共下水道整備計画(君津富津終末処理場)													
計画の期間	平成31年度～令和05年度(5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	君津富津広域下水道組合													
計画の目標	水質保全をするうえで必要な終末処理場について環境対策施設を整備し、周辺環境との調和及び良好かつ継続的な下水道サービスの提供を行う。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		170	A	170	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	①環境対策施設整備率を0%(H31)から100%(R5)へ増加させる。 環境対策施設整備率 環境対策施設整備面積(m ²) / 環境対策施設計画整備面積(m ²)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

君津富津広域下水道組合社会資本総合整備計画事業評価委員会設置要綱に基づく、君津富津広域下水道組合社会資本総合整備計画事業評価委員会において事後評価を実施。

令和7年2月

公表の方法

君津富津広域下水道組合ホームページにて公表を行う。

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・ 将来必要と見込まれる最低限の用地を取得することにより、適正な処理場の運営をすることができる。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・ 残用地については、開発完了後に千葉県企業局から取得する予定である。

